

10月15日 外房線「大原」からいすみ鉄道「大多喜駅」下車 城下町の散策

## 房総の小江戸「大多喜」、渡辺家住宅(重文)ほか

### 千葉県建築文化奨励賞(平成21年)受賞の町並み



上 大屋旅館(登録文化財) 現在も営業中

左 渡辺家住宅(重要文化財)個人所有



左 豊乃鶴酒造 工場(登録文化財)他に主屋、店舗、酒蔵、煙突、貯蔵庫が(登録文化財)

右 異色なデザインの大多喜小学校、奥に大多喜城を望む 千葉県建築文化奨励賞受賞建物



中世大多喜城は、戦国時代に武田信清によって築かれたと言われている。その後城主は正木氏に代わり、豊臣秀吉の小田原城攻め後、秀吉は関東を徳川家康に与えた。家康は安房の里見氏の勢力(里見義康城山公園に築城 1591)を抑えるために、重臣の本田忠勝を当時房総最大の十万石城主として大多喜の地においた(1590)。家康は 1603 に江戸幕府を開き 1614 に里見二代目城主里見忠義 21 歳を鳥取(倉吉)に移し房総の守りを固めた。江戸時代は、気候温暖な房総は、海の幸、山の幸に恵まれ、上総の小江戸、城下町として発展をしたのです。

10月15日(土)外房線「大原」駅 午前9時 30 分改札口集合 参加費100 円(資料代)

交通案内 ① JR 東京駅(京葉線) 07:32→8:17 蘇我乗換 08:24→9:22 大原 JR 外房線安房鴨川行き

② JR 津田沼(総武線) 08:02→08:13 千葉乗換 08:18→9:22 大原 JR 外房線安房鴨川行き

いすみ鉄道大原発 9:42→10:14 大多喜着〜〜視察〜〜大多喜発 14:23 15:34 16:07

視察ルート 大多喜駅→大多喜小学校→宍倉邸(登録)→夷隅神社(町指定)→本多忠勝(墓所)→大屋旅館(登録)→豊乃鶴酒造(登録)→商い資料館→伊勢幸(登録)→渡辺家(重要文化財)→四ツ門跡→大多喜駅

参加希望者は(社)全日本建築士会千葉県支部事務局まで

申し込みは実施日の**7日前(土: 10月8日)**までにお願いします

申し込み先 市川市湊新田1-7

FAX 堀木 047-357-0368

伊橋携帯 090-4064-7859

堀木携帯 080-5489-9696

伊橋携帯メール i-4.7tu.2-208@docomo.ne.jp

次回以降の予定 陸嘯レ(月)水)循園ルバ寓榴ペ(木)偵ネッ(水)(-)ペ!

偵呉レ籠辛ヘヨバメブヅス

11月19日(土) 市原市(八幡宿) 重文「飯香岡八幡宮」

この見学会による、旅行中の事故、怪我等の責任は負いかねます。自己責任でお願いします。